

## 秋田県 D X 推進計画について【概要】

## 【策定趣旨】

人口減少をはじめとした地域課題の解決を図りつつ、社会経済の変化に対応しながら本県が力強く歩んでいくために、デジタル技術の活用による社会の変革や新たな価値の創出を図る D X 推進のための計画を新たに策定する。

## 【推進期間】

令和 4 年度～令和 7 年度（4 年間）

## 【現状と課題】

- ・全国のすう勢を上回る人口減少と少子高齢化
- ・県内総生産の伸び悩み
- ・人手不足がひっ迫、労働力が将来的に減少
- ・県民のインターネット利用は全国と格差
- ・県内企業の I C T への対応の遅れ

## 【国の施策等の動向】

- コロナ禍を踏まえ社会のデジタル化を強力に推進
- ・デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針 (R2. 12)
  - ・デジタル庁（行政 D X の司令塔）の設置 (R3. 9)
  - ・デジタル田園都市国家構想実現会議の設置 (R3. 11)
  - ・デジタル臨時行政調査会がデジタル原則を策定 (R3. 12)

## 【デジタル化の動向】

- ・ Society5. 0、D X の推進
- ・ A I、I o T、ロボット技術の進展
- ・テレワーク、オンライン会議の浸透
- ・デジタルツイン、メタバースの進展
- ・ブロックチェーン技術の発展

## 計画の理念

「デジタルデバインド解消、人に優しいデジタル化」の推進により、本県が目指す将来の姿である「高質な田舎」と、いつでも、どこでも、県民一人ひとりがそれぞれのニーズに合ったサービスを選ぶことができる社会の実現を目指します。

## 重要な視点

利用者ファースト

データ活用による価値の創出

人材育成

## 目指す将来像

- あらゆる分野においてデジタル技術の実装が進むことで、行政サービスの向上、地域産業の生産性向上や競争力強化、県民生活の様々な場面における利便性の向上を目指す。
  - 人口減少や過疎化の進行等の本県が抱える課題への対応や、食料供給や再生可能エネルギー、魅力的な観光コンテンツ等の本県の優位性を生かした取組を進める。
- 【例】農林水産業の自動化、省力化による生産性の向上 ・データ分析等に基づく自立した稼ぐ観光エリアの形成
- ・ デジタル技術の活用による医療の均てん化と福祉サービスの更なる充実
  - ・ 電力使用のスマート化による再生可能エネルギーの利用促進 等

## 施策の柱と取組

## 【施策の柱】

## 【行政】～デジタル・ガバメント～

行政手続にユーザー視点を取り入れ、県民の利便性向上や行政事務の効率化を図る。

推進指標	行政手続の電子化率 (%)	59. 6 (R3) → 100 (R7)
	オープンデータ化した県有データ数【累積】(件)	87 (R2) → 200 (R7)
	電子決裁率 (%)	83. 3 (R3) → 100 (R7) 等

## 【産業】～県内産業の D X ～

D X の実現に向け、一層のデジタル化の促進による産業の生産性向上と競争力強化を図る。

推進指標	I o T 等を導入した企業の割合 (%)	27 (R元) → 43 (R7)
	操業情報のデータ化を実施する漁業者数(人)	11 (R3) → 34 (R7)
	延べ宿泊者数(千人泊)	2, 546 (R2) → 3, 800 (R7) 等

## 【くらし】～デジタル社会～

医療、交通、教育をはじめ、県民生活の様々な分野のデジタル化を促進し、利便性の向上を図る。

推進指標	急性期診療ネットワーク参加医療機関数(病院)	5 (R3) → 22 (R7)
	デジタル技術を活用した利便性の向上等に取り組む交通事業者数(事業者)	2 (R3) → 10 (R7)
	秋田県への移住者数【県関与分】(人)	576 (R2) → 800 (R7) 等

## 【取組の分類】

- (1) 行政手続のオンライン化
- (2) マイナンバーカードの普及・活用
- (3) 行政事務の効率化と働き方改革
- (4) 情報システムの最適化
- (5) オープンデータ化の推進
- (6) 市町村のデジタル化の推進

- (1) 産業の生産性向上と競争力強化
- (2) スマート農林水産業の推進
- (3) デジタル技術を活用した観光施策の推進
- (4) I C T 建設工事の拡大

- (1) デジタル技術を活用した医療・福祉の推進
- (2) デジタル技術の活用による地域公共交通の利便性向上
- (3) 防災情報の充実・高度化
- (4) 教育の I C T 化の推進
- (5) オンラインを活用した文化芸術の推進
- (6) A I の活用等による地域振興

## 【主な取組】

- ・電子申請サービスの充実、手数料等へのキャッシュレス納付の導入
- ・県・市町村・民間事業者等の連携によるマイナンバーカードの普及啓発
- ・ R P A や A I など先進的な技術の導入による業務改善の推進
- ・庁内情報システムの調達時審査及びシステムの統廃合等の推進
- ・オープンデータ公開用ウェブサイトの構築とデータ公開の推進
- ・市町村の基幹系業務システムの標準化及び導入支援、情報セキュリティクラウドの運用

- ・実証プロジェクトの実践による D X 先行事例の創出、デジタルリテラシー向上への支援
- ・製造業やサービス業等の I o T 等の技術導入による生産性向上や新事業創出等の取組への支援
- ・スマート農業の普及拡大、漁業情報等のデジタル化と水産物のオンライン販売体制の強化
- ・観光デジタル情報プラットフォームの構築、デジタル技術活用による観光事業者の経営改善支援
- ・3次元設計による建設生産システムの導入、I C T 及び I o T 技術の建設工事への活用促進

- ・急性期診療ネットワークの構築に向けた支援、オンライン診療の実証に対する支援
- ・パスロケーションシステムや A I オンデマンドタクシーの導入等への支援
- ・総合防災情報システムの更新・整備（省庁システムとの連携、地理情報システムの導入等）
- ・高校普通科へのデジタル探究コースの設置やグローバル企業と連携したデジタル教育の推進
- ・オンラインを活用した文化芸術イベントの実施、美術館等のデジタルコンテンツの充実
- ・ A I の活用等による移住相談対応の充実と地方移住関心層等に対するアプローチの強化

## 環境基盤

行政、産業、くらしの各施策の柱を支える環境基盤の整備・充実を図る。

推進指標	県内情報関連産業の売上高(億円)	296 (R2) → 434 (R7)
	携帯電話のサービスエリア外地域の地区数(地区)	28 (R2) → 16 (R7)
	庁内等デジタル人材育成研修受講者数(人)	4 か年累積 1, 600 等

- (1) デジタル人材の確保・育成
- (2) D X を支える情報関連産業の振興
- (3) デジタルインフラの整備促進
- (4) デジタルデバインド対策の推進

- ・企業や行政の職員等の研修などによるデジタル人材の確保・育成
- ・“デジタル化の地産地消”に向けた県内企業と県内 I C T 企業のマッチング支援
- ・携帯電話やラジオ放送不感地域の解消への支援、5 G 等の新たな情報通信基盤整備の推進
- ・高齢者向けスマートフォン操作体験会の実施、高齢者をサポートする体制づくり
- ・学術研究機関等との連携によるヒューマンインタフェースの研究開発の推進

# DX推進に向けた来年度の主な取組について

分野	これまでの取組	R6年度	将来像
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な媒体による県政情報の発信【総務部】</li> <li>○電子申請の拡充や電子納付の導入、二次利用しやすいオープンデータの充実等【企画振興部】</li> <li>○行政事務の効率化及び情報の共有を図るため、必要なソリューションの提供【企画振興部】</li> <li>○電子決裁機能を有する文書管理システムの運用【総務部】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クロスメディア広報の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】<b>県公式LINE開設・運用</b>【総務部】</li> <li>・LINEを広報に活用し、セグメント配信や防災・災害等の緊急時のプッシュ配信</li> </ul> </li> <li>○EBPMの定着に向けたデータ利活用の浸透と推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】<b>データ利活用推進事業</b>【企画振興部】</li> <li>・EBPMデータベース（R5構築）を活用した、EBPMリテラシー向上を狙った各種研修等の実施</li> </ul> </li> <li>○働き方の多様化に対応した環境の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】<b>一人1台パソコン整備事業</b>【企画振興部】</li> <li>・持ち運びが容易な可搬型一人1台パソコンの導入、職員の業務効率化に向けたコラボレーションツールの試験導入</li> <li>【新】<b>行政ネットワーク再構築事業</b>【企画振興部】</li> <li>・庁内どこでも可搬型一人1台パソコンによる業務を可能とするため、行政情報ネットワーク接続を無線LAN化</li> </ul> </li> <li>○デジタル技術の活用による庁内業務の効率化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【継】<b>財務事務のDX推進事業</b>【総務部、企画振興部、出納局】</li> <li>・電子決裁化によるペーパーレスの推進と業務の効率化</li> <li>【新】<b>予算編成プロセスの電子化</b>【総務部】</li> <li>・説明資料を電子化することによる紙資源の削減、説明（プレゼン）方法の多様化等</li> <li>【新】<b>文書管理システム導入・運用事業</b>【警察本部】</li> <li>・警察行政文書に係る業務の合理化・効率化、文書の適正管理、ペーパーレス化等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な媒体を組み合わせた効果的な県民との情報共有</li> <li>○EBPMの定着による職員の政策立案能力の向上と効果的・効率的な施策の実施</li> <li>○場所や時間にとらわれない多様な働き方に対応し、より効率的な業務ができる環境の構築</li> <li>○システム間の連携による事務作業の省力化、効率化</li> <li>○デジタルソリューション導入による効率化や時間外労働が常態化している部署の解消</li> </ul>
産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○IoTやAIなど先進技術導入に係る事例等の情報提供や研修の実施【産業労働部】</li> <li>○メタバース、AR等、先進技術で課題解決を図る実証プロジェクトの実践【産業労働部】</li> <li>○公設試における次世代農業技術の試験研究・開発【農林水産部】</li> <li>○秋田観光DMP構築に向けたモデル地域（県内3市）での実証【観光文化スポーツ部】</li> <li>○建設機械のICT化や3次元測量等の取組への支援【建設部】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のICT企業によるDX戦略策定の伴走型支援と実行に向けたフォローアップ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】<b>地域密着型DX支援事業</b>【産業労働部】</li> <li>・地域のICT企業が商工団体・金融機関と連携し、企業の課題解決に取組みながら多様な分野におけるDX推進</li> </ul> </li> <li>○DXによる課題解決事例の創出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】<b>秋田DXソリューション創出支援事業</b>【産業労働部】</li> <li>・DXによる課題解決のアイデアを募集し、その開発支援を実施</li> </ul> </li> <li>○異業種企業等の連携による先進技術を活用した取組の促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【継】<b>企業連携による先進技術等活用促進事業</b>【産業労働部】</li> <li>・RPAやデータの活用等を通じた生産性向上等を目指した異業種企業等が連携するワーキンググループ活動を支援</li> </ul> </li> <li>○気象災害を受けない産地づくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】<b>新たな果樹産地創造事業</b>【農林水産部】</li> <li>・頻発する気象災害に対し、一定の低温が予想される場合に情報発信を行う芽芽開花予想プログラムを開発・情報を公開し、災害等の未然防止対策を能動的に実施</li> </ul> </li> <li>○デジタル技術を活用した観光施策の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【継】<b>秋田県観光DMP構築に向けた実証事業</b>【観光文化スポーツ部】</li> <li>・秋田県観光DMPの活用によるEBPMの推進と稼ぐ仕組みづくり</li> </ul> </li> <li>○デジタル化による経営規模の拡大や生産性向上を目指す事業者の支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【拡】<b>デジタルを活用した食のリーディングカンパニー育成支援事業</b>【観光文化スポーツ部】</li> <li>・デジタルの活用を一つの柱として規模拡大や生産性向上を目指す事業者に対する助成</li> </ul> </li> <li>○建設現場におけるデジタル化の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【継】<b>建設DX加速化事業</b>【建設部】</li> <li>・建設機械のICT化に要する経費の助成</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○デジタル技術活用の意識が醸成され、あらゆる産業においてデジタル化が普及</li> <li>○企業の生産性向上による労働力不足の解消と競争力強化による賃金水準の向上</li> <li>○生育に応じた栽培管理による気象変動・災害に強い産地への転換</li> <li>○データ分析等に基づく自立した稼ぐ観光エリアの形成</li> <li>○建設現場へのデジタル技術の活用による作業の効率化・高度化と安全性の向上</li> </ul>

